

科目名	発達障害評価学			授業の種類	講義	講師名	
授業回数	8回	時間数	15時間 (1単位)	配当学年・時期	作業療法士科2年	必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕							
発達障害作業療法の対象となる疾患についてしっかりと覚える。							
〔授業全体の内容の概要〕							
発達障害領域で学ぶ疾患の中で興味のあるものを調べまとめる。発達段階の復習をする。							
〔講師の実務経験〕							
発達分野でのOTとして、臨床経験が45年							
〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕							
発達障害領域の対象となる疾患について基礎知識を持つ。							
回数	講義内容						
1	発達障害領域とは、療育の流れ						
2	発達障害領域の疾患を調べる						
3	発達障害評価① 全体発達評価						
4	発達障害評価② 視知覚評価						
5	発達障害評価③ 視知覚評価						
6	発達障害評価④ 感覚統合評価						
7	発達障害評価⑤ 上肢評価						
8	発達障害評価⑥ 知的評価						
	定期筆記試験						

【 準備学習・時間外学習 】

--

【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社
イラストでわかる発達障害の作業療法	上杉雅之 監修 / 宇島千 恵子 編著	医歯薬出版

【 単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など） 】

筆記試験
